

尾根道をのんびり辿る町田市の最高峰 草戸山

実施日 2018年3月25日(日)
 天候 晴れ
 リーダー 白石 恵美子
 参加者 福島政幸、涌井良明、白石恵美子、石附智江、遠井謙策、中村友子、伊藤久雄、宇野輝代、徳山敬子、瀧澤きよの、白石佐恵、宮崎敏男、G(古川泰子) 計13名
 費用 741円(新宿起算)
 タイム 高尾駅南口(9:30~9:51)金毘羅山登山口(10:07)四辻(11:16~11:39)草戸峠(12:37~12:40)草戸山(12:48~13:25)三沢峠(13:55)梅ノ木平(14:40)高尾山口駅(15:38)

中央線が遅れで、出発が少し遅れた。ゲストを含めて総勢13名で出発。



南口を出て、北口に出る連絡通路を通り、駅近くの大光寺に見事な桜があるから見て行こうというので、予定外であったが立ち寄り、ほんの少しの間、花見を楽しむ。

そこから少し歩くと右側に、うっかりすると見落としそうな、「金毘羅山登山口」の木でできた地味な標識があり、いきなり急な山道になる。右側に金網があったり、左側にロープがあったりで、15分弱登ると金毘羅神社に出る。



今日の山行の無事を祈願し、再び歩き始める。金網の向こう側の拓殖大学を左に見ながら更に10分程進むと高尾

駅から車道を歩いて来る道とぶつかる。そこから又更に進むと視界が一気に開け、いい眺めと思ったら、高尾霊園が見える。しばらく歩くと四辻に出る。

ここで本日のメインイベント、W氏がお湯を沸かし、暖かいココアラテを振る舞ってくれ、リーダー持参のフル

ーツケーキとブランディーケーキでほっこりココアタイム。

少し空腹を宥めたところで、気持ちのいい尾根道を歩き、山頂を目指す。小さなアップダウンを繰り返す感じで、ゆっくりと標高を上り上げて行き、更にしばらく行くとのフェンス沿いの道になり、草戸峠に着く。そこから程なくで草戸山の山頂だ。山頂には展望台(松見平休憩所)もあり、丹沢の山並みと城山湖



が美しい。JR橋本駅を中心とした市街地も見渡せる。あまり広くはないが、ベンチが幾つかあり、昼食にする。

集合写真を撮り、下山開始。城山湖を見下ろし、更に歩き、今日の行程で一番標高の高い榎窪山(420m)を過ぎ、三沢峠に着く。

そこからは長い林道歩きを経て、車道に出る。

フェンスの向こう側にカタクリを見つけ、撮影会。梅ノ木平で国道20号線に出、高尾山口に向かう。

歩道橋を渡り、更に歩くと、高尾山の自然などについての展示のあるおしゃれな高尾599ミュージアムがあり、ちょっと立ち寄る。

そこから5分程で今日のゴール、高尾山口駅に到着。いつもの如く高尾で反省会をする。

今日の行程は小さなアップダウンはあるが、危ない所もなくのんびりハイキングを楽しめた。参加された皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。また、一緒に歩いていただけたら嬉しいです。



ありがとうございました。一緒に歩いていただけたら嬉しいです。

(記・白石 恵美子)
(写真提供・涌井 良明)